

令和3年京都市はたちを祝う記念式典  
倉木麻衣さんからの祝いメッセージ

京都の新成人の皆さん、おめでとうございます。京都観光おもてなし大使を務めさせていただいています、歌手をしています、倉木麻衣です。

今回はこのような機会をいただき、ありがとうございます。素晴らしい新成人の皆さんに、お祝いのメッセージを発信させていただける日がくるとは、皆さんと同じく私が二十歳の頃の自分は、全く想像できていなかったと思いますが、このような素晴らしい日を迎えさせていただいて、私自身もすごく幸せに思います。

私がちょうど二十歳の頃は、現在、客員教授を務めさせていただいています、立命館大学の一学生として、また、歌手として活動を行って、日々、スタジオと学校とを往復して、充実した多忙な日々を送っていました。歌手として二十歳を迎えて、社会人としてこれから社会に出てお役に立てること、そして、少しでも、私の場合は音楽によって誰かに良い気分になっていただけたら、あと、ポジティブな思いに変えていただけたらという思いを持って、現在も活動の方、させていただいております。

皆さんは、今日から新成人としてスタートしますよね。期待と不安が胸にいっぱいのことだと思いますけれども、私も二十歳の頃に、お世話になっていた先生や先輩、家族に、「もう二度とこの時は戻ってこないし、夢に向かって一心不乱に取り組んで、学んで、様々に自分自身を成長させて、そして、自分の時間をフルで使う時というのは、今しかない」という言葉を胸に、今も一步一步、社会人として夢いっぱいに歩ませていただいています。誰しも目標や夢に向かっていくということは、やはり、実現するまでには、大変なプロセスを経て、実現できるものだと思います。

昨年から、新型コロナウイルス感染症の影響で、中々、思うようにいかないこともたくさんあるかと思いますが、自分だからこそできる社会貢献を、どんな時も自分自身を信じて、そして支えてくださっている仲間を大切に、傷づくことを恐れずに、「ステイストロング」「ステイポジティブ」。自分自身に負けずに、もがくことをあきらめずに、ぜひ、愛に溢れた新成人を、今を、周りの方と笑顔で過ごさせていただけたらと思います。

皆さんの御活躍を心から応援しております。倉木麻衣も社会人として、引き続き頑張っていきたいと思います。皆さん、本当におめでとうございます。